



光星、青森山田ダブル出場

センバツあす開幕

巻き起こせ 青森旋風

昨年10月23日、秋田市のこまちスタジアムであった秋季東北地区高校野球大会の決勝。前評判通りの実力を発揮して勝ち上がった青森県代表の八学光星と青森山田が、真の向からぶつかった。試合は、先発投手がノーヒットノーランを達成した青森山田が勝利し、選抜大会出場を巡り、一方、敗れた八学光星も実績は十分に、両校の甲子園同時出場の期待が大きく膨らんだ。

それから約3カ月後。待ちに待った甲子園出場の目標が両校に届いた。県勢の『ダブル出場』は、同じく面々が選出された2016年以来、8年ぶりだった。

センバツでは絶対に青森山田よりも上に行きたい」と意気込むのは、八学光星の砂子田陽斗主将。青森山田の橋本公祐主将も「負けられない相手」と闘志を燃やす。互いを良きライバルと認め合うからこそ、自然と意識する言葉が出てくるのかもしれない。

夢の舞台が目前に迫り、両チームの本番ムードは高まってきた。第1回大会から100年の節目を迎える選抜大会で、「一緒に、新たなページを刻みにいく。」

◇ 第96回選抜高校野球大会が18日、兵庫県西宮市の甲子園球場で開幕する。青森県から出場する八学光星と青森山田のメンバーや戦力を紹介する。（千葉達也）